

知識より思考力重視

志門塾 大学入試改革を説明
セミナー 大垣市

学習塾「志門塾」は、子どもを持つ保護者を対象に、大垣市林町の校舎で、小学生以下の子
象にした教育セミナーを開いた。文部科学省



が進める大学入試改革への対応方法などが説明され、保護者ら15人が熱心に耳を傾けた。今の小学6年生が高校3年生になる2020年度から、大学入試センター試験に替わる新テストの導入が検討されている。

同塾「担任制」コース責任者の稲垣誠治が、大学入試改革を見据えて対応策を学んだセミナー

大垣市林町、志門塾

ん(38)は「成績が優秀な子ほど言われたことを正確にこなす作業力を持っているが、考える力が身に付いていない」と現在の学校教育の課題を指摘。新テストでは知識量ではなく思考力などが問われる方向で、「不正解でも褒めてあげ、答えを教えるもいいので一緒に解き方を考えてあげてほしい」と呼び掛けた。

(瀬戸寛旨)